

氏名	飯岡由紀子	部署	大学院研究科	職名	教授
研究分野	臨床看護学、がん看護学、看護教育、Women's Health、慢性期看護学				
学位	博士(看護学)				
学歴	聖路加看護大学看護学部看護学科、聖路加看護大学看護学研究科博士前期課程、聖路加看護大学看護学研究科博士後期課程				
経歴	兵庫県立看護大学助手、杏林大学保健学部看護学科助手、聖路加看護大学助手、聖路加看護大学准教授、東京女子医科大学看護学部教授				
所属学会(役職)	日本看護科学学会(査読委員)、日本がん看護学会(代議員・査読委員)、日本緩和医療学会、日本乳癌学会、東京女子医科大学学会(評議員)、クリティカルケア看護学会、日本小児看護学会、日本看護学教育学会、聖路加看護学会、日本女性医学学会(幹事)、日本女性心身医学会(評議員)				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	成人看護学8 成人看護 I	共著	(1)メヂカルフレンド社、542 (2)2-37、383-390、433-458、468-469	(1)編集:小林寛伊、飯岡由紀子 (2)著者:石原照夫、小檜山律、大西哲、山崎正雄、並木重隆、柴田講、富谷智明、野家環、浦部晶夫、飯岡由紀子、中島恵美子、小林礼実、廣田千穂、原美鈴、會田みゆき	2018年11月
(2) 論文					
1	実践を変える研究【5】あらためて研究課題から研究デザインを考える	単著	(1)南江堂 (2)がん看護、23(6)、619-623	飯岡由紀子	2018年9月
2	End of Life Careをサポートするカードを使ったリフレクション	単著	(1)南江堂 (2)がん看護、24(3)、312-315	飯岡由紀子	2019年2月
3	更年期障害患者へのカウンセリング	単著	(1)日本女性医学学会 (2)The Newsletter of The Society for Menopause and Women's Health Vol24, No2,11	飯岡由紀子	2019年2月
(3) 学会発表					
1	親のがんを知らされた子どもたちをサポートするプログラム「コアラカフェ」		(2)第20回日本在宅医学会抄録集 (3)第20回日本在宅医学会、東京都	○南川雅子、有賀悦子、中島恵美子、飯岡由紀子、寺田由紀子	2018年4月
2	内分泌治療中の乳がん患者のためのPRO(患者報告アウトカム)システム:ii-navi の評価		(2)第26回日本乳癌学会学術総会 364 (3)第26回日本乳癌学会学術総会、京都	○飯岡由紀子、岩田多加子、作野優子、山内英子	2018年5月
3	更年期障害の女性のメンタルヘルス支援		(2)第15回日本うつ病学会総会p127 (3)第15回日本うつ病学会総会、東京	○飯岡由紀子	2018年7月
4	「臨地実習において配慮が必要な学生に対する教育上の調整」に関するFDプログラム2の試行と評価		(2)第28回日本看護学教育学会誌p145 (3)第28回日本看護学教育学会学術集会、横浜	○飯岡由紀子、松岡千代、小川純子、遠藤和子、吉本照子	2018年8月
5	チーム基盤型学習(team-based learning, TBL)を用いた主体的育成教育プログラム導入2年目の実践報告		(2)第38回日本看護科学学会学術集会抄録集 (3)第38回日本看護科学学会学術集会、愛媛	○峯川美弥子、小林礼実、尾崎恭子、大久保由美子、飯岡由紀子	2018年12月

6	臨地実習において配慮が必要な学生への教育上の調整		(2)第38回日本看護科学学会学術集会抄録集 (3)第38回日本看護科学学会学術集会、愛媛	○小川純子、遠藤和子、飯岡由紀子、吉本照子、松岡千代	2018年12月
7	End of Life Care実践のための支援プログラム—カードを用いたリフレクション—		(2)第33回日本がん看護学会学術集会抄録集 (3)第33回日本がん看護学会、福岡	○飯岡由紀子、渡邊直美、田代真理、榎本英子、高山裕子、中山祐紀子、廣田千穂、秋山正子	2019年2月
(4)その他					
1	該当なし				
2					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究B)		日本におけるがん看護外来のアウトカム評価指標の開発とがん看護外来の有効性の検討(研究代表者)		2014～2018年度
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(挑戦的萌芽)		看護系大学の臨地実習における合理的配慮の構造化とFD・SDプログラム開発(研究代表者)		2016～2018年度
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)		看護基礎教育における主体性育成教育プログラムの開発と教育効果(研究分担者)		2015～2018年度
4	木村看護教育振興財団 看護研究助成事業		内分泌治療中の乳がん患者の支援プログラムの臨床評価(研究代表者)		2018年6月～2019年9月
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1)講義					
1	慢性期看護学・がん看護学	2018.1			
2	博士前期課程 成人看護援助論	2017. 10～2018. 1			
3	博士前期課程 看護倫理	2017. 10～2018. 1			
(2)演習					
1	博士前期課程 看護学演習 (成人看護学)	2017. 10～2018. 1			
2	博士前期課程 看護学演習 (がん看護)	2017. 10～2018. 1			
3					
(3)実習					
1	IPW実習	2018年10月			
2					
3					
(4)論文指導					
1	修士課程	2018.4～2018.12	主指導:1名		
2					
3					
(5)その他					
1	該当なし				
2					
3					
4. 社会貢献活動					
(1)講演会、研修会等の講師					
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ		開催年月
1	助産師力を高めるウィメンズヘルス研修会	日本助産師会	「更年期の女性のヘルスケア—女性を生涯にわたり支えるために—」		2018/10/6
2	ELNEC-J	東京都区西部事業	M10「質の高いエンドオブライフケア」		2018/11/11
3	がんサバイバーセミナー	がん振興財団	「親ががんと子どものケアの現状と課題」		2019/1/18
4	助産師力を高めるウィメンズヘルス研修会	日本助産師会	「更年期の女性のヘルスケア—女性を生涯にわたり支えるために—」		2019/1/19
5	実習指導者研修	埼玉県立大学	「臨地実習において配慮が必要な学生への教育上の調整～学生の学びにつなげる対応とは～」		2019/1/31

6	研究推進セミナー	埼玉県立大学 研究開発センター	臨床実践をより良くする研究の発展に向けて ー実践と研究のコラボレーションー	2019/3/23
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称		任期
1	日本女性医学学会	幹事、庶務委員会、将来検討委員会、リエゾン委員会		2017～2019年
2	日本女性心身医学会	評議員、広報委員		
3	JORTC	理事		
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
2				
3				
5. 学内運営(委員会委員)				
1	研究倫理委員会			
2	研究推進委員会			
3	大学院FD部会			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			